



人と人のハートを大切にするハートフルグループ

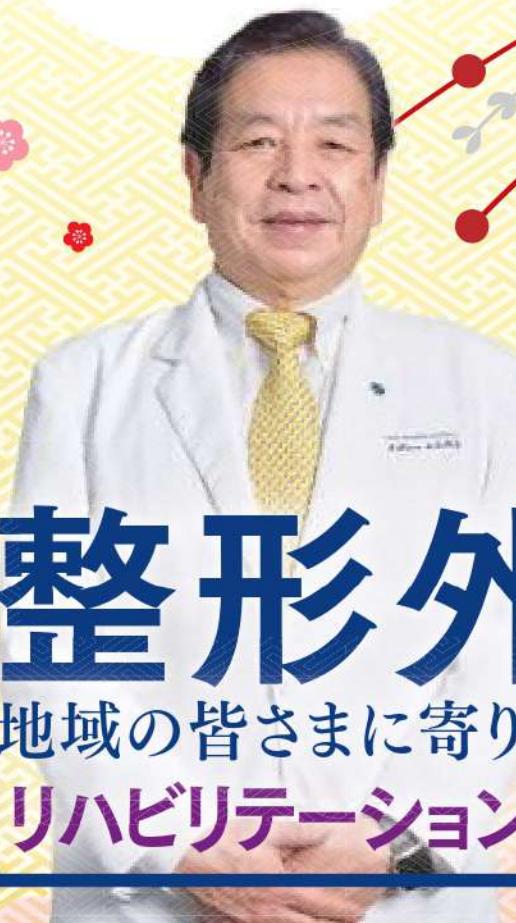
令和4年1月15日発行

社会医療法人協和会 社会福祉法人大協会 連携広報誌



# むつごろう

Vol.115  
冬号



特集1

## 整形外科

地域の皆さんに寄り添う診療

特集2

## リハビリテーションセンター

●各科診療医一覧表

みなとクリニック

連携医療機関紹介

14

●わたしたちの  
ハートFULLを伝えたい

13

医療安全管理室

12

●健やか献立・季節のレシピ  
豚肉の卵あんかけ煮込みうどん

12

新任医師のご紹介  
大阪府看護事業功労者表彰を受賞しました  
近隣住民、従業員ら1500人に職域接種

11

特集1  
特集2

7  
10

3  
6

2  
1

●理事長メッセージ

●医療界への提言

もくじ



ご自由にお持ち帰りください

# 新年のご挨拶



社会医療法人協和会 理事長 加納 繁照

新年あけましておめでとうございます。この2年間は新型コロナウイルスとの闘いでしたが、職員、関連企業の方々、そして地域の皆様の支えにより、今日まで乗り越えてくることができました。心より感謝申し上げます。

当会は昭和28年に開業し、69年目となりました。70周年を迎えるにあたり、今年は大事な1年になると思います。加納総合病院では2台目となる3テスラの最高性能MRIの導入を予定し、設備の充実を図ります。そして、当院の理念である「救急から介護まで」という言葉通り、理事長代理であり救急センター長の荻田誠司医師のもと、新たな形での救急体制に取り組みます。トータル的な活動を一步前進させることで、急変時の救急対応を含めた在宅医療の充実を目指し、在宅に対する取り組みを地域の先生方と連携しながら、進めてまいりたいと考えております。

今年は寅年で熱烈なタイガースファンである私にとって、縁の深い年でもあります。壬寅(みずのえとら)「冬が厳しいほど、春の芽吹きは生命力に溢れ、華々しく生まれる年になる」と言われ、物事の成長が期待できる年です。地域密着型総合医療福祉グループとして大き

く成長し、地域社会への貢献と更なる信頼を得られるよう、職員一丸となつて頑張り、全力投球する所存ですので、本年もよろしくお願いいたします。



福



# 第8次医療計画で新たに加えられる 新興感染症対応を考える

社会医療法人 協和会 理事長 加納 繁照

昨年、医療法の改正が行われ、第8次医療計画に6番目の事業として、新たに新興感染症等への対応を加えることが決められました。また、年末には感染症法と地域保健法の改正の原案全容として、都道府県と医療機関との間で、感染の拡大といった有事における病床確保などの協定締結の仕組みを法定化するとの報道がされました。病床確保のためには、いわば強制力を伴う協定締結が必要、という結論に至ったのかもしれません。日本は民間病院が病院数の8割、病床数の7割を占め、高度急性期から、急性期、回復期、慢性期まで互いに連携し、地域医療を守っています。そして、今回のコロナ禍においても民間病院は東京ではコロナ入院患者全体の約5割、大阪では軽症～中等症患者の6割以上の受け入れを行いました。第4波において大阪は全国でも特段厳しい状況におかれましたが、軽症・中等症に対応する病院がコロナ用確保病床以上の患者受け入れを行いながら、さらにコロナ重症患者の入院診療も行いました。その経験による対策を講じて準備した結果、大阪の第5波は東京のような状況にならずに乗り超えることができたと考えています。

では今後民間病院が新興感染症に対応するために、どのような役割を担うのかを考えたとき、新興感染症拠点病院と新興感染症協力病院の設置と、そこを中心とした有事の態勢構築が必要ではないでしょうか。都道府県ごとの人口において、1ヶ所ないし数ヶ所に新興感染症拠点病院を設置し、そこには感染症専門医等の人員や感染防護資材等の備蓄など常時感染症に対応できる体制を整え、いざという時にいつでも受け入れられるよう整備しておく必要があると考えます。しかし、新興感染症拠点病院といつても平時に全ての病床を空床にしておくわけにはいかないため、新興感染症が流行し始めた際には、入院していた一般患者を即座に転院・治療継続できるよう、周囲の民間病院等で受け入れを行います。そして、さらに感染拡大し入院患者が急増する際には、新型コロナウイルス感染症重点医療機関として経験を積み、多くのノウハウを蓄積した民間病院等が中心となり、新興感染症協力病院が分担し受け入れを行う、といったシステムの態勢構築なのです。

そのために必要なのは日頃からの「信頼関係」で、それがあれば民間病院は要請に応じて自ら判断し、地域に必要な医療を積極的に提供します。行政は強制力を行使し命令を出すのではなく、民間病院がその役割を担いやすいシステムを作りおくこそが大事になってくると考えます。



# 地域の皆さんに 寄り添う診療

— 多職種連携で高齢化社会を支える —

## 特集1 整形外科

スペシャル対談

社会医療法人 協和会 加納総合病院  
整形外科 上肢・外傷センター長

社会医療法人 協和会 加納総合病院  
整形外科 整形外科部長

## 森本法生先生 × 納田真也先生

Special Talk

Norio Morimoto M.D. × Shinya Nouda M.D., Ph.D.

高度な診療技術で救急から介護まで、地域に根ざした医療を実践する整形外科。整形外科部長の納田先生と上肢・外傷センター長に就任された森本先生に新たな取り組みを伺いました。

### 「寝たきり」を防ぐ「骨粗しそう症リエゾンチーム」

高齢化社会の進展で、骨粗しそう症が増えています。納田先生は「骨粗しそう症リエゾンチーム」を立ち上げられましたが、どのような目的があるのですか。

納田先生：骨粗しそう症は骨の強度が低下し、骨折がしやすくなる疾患です。高齢になるほど増える疾患ですが、骨折するまでは症状がありません。痛みなどの自覚症状がないと、診察を受けたり検査しようという気にすらならなくなってしまうので、骨粗しそう症の患者さまを発見することが現状の課題です。

高齢者の方が骨折をきっかけに寝たきり状態になってしまふことが、社会問題となっています。それを防ぐことが重要なのですね。

納田先生：骨粗しそう症で続発

動器の障害で移動能力が低下した状態）となり、それこそ寝たきりになってしまいます。それを防ぐには「骨粗しそう症リエゾンチーム」のような体制が必要です。

**森本先生**：私たち整形外科医は骨折のレントゲン画像を見るだけで骨密度はある程度分かりますので、骨粗しそう症が見られる患者さまには当然治療を行っています。しかし、比較的元気な患者さま、レントゲンでの骨密度がそれほど悪くない方は、日々の手術や診療があるので、漏れなく骨密度検査をして、必要な方に治療を開始すること

は、リハビリテーション科と連携して、治療を進めています。「骨粗しそう症リエゾンチーム」は、リハビリテーション科だけでなく放射線科、検査科、看護部、地域連携室などが一つのチームになる多職種連携で骨粗しそう症の治療に対応し患者さまの二次骨折を予防していきます。

**納田先生**：骨粗しそう症は進行度に応じた薬物療法による継続した治療が必要です。高齢の患者さまは慢性期の病気で自宅近くのクリニックに通院されているケースが多いので、地域の開業医の先生方とも連携し、骨粗しそう症の予防と治療に取り組んでいきます。

ができなかつたというのが実情です。納田先生が立ち上げられた「骨粗しそう症リエゾンチーム」は当院だけでなく、地域の開業医の先生方とも連携して治療介入をしていくもので、とても理想的な医療です。

部骨折（股関節からすぐのところにある大腿骨の曲がっている部分の骨折）や脊椎椎体骨折（背



## 高度な検査で早期の発見が大切

骨粗しよう症は発見が大切とおっしゃいましたが、どのような検査が行われるのですか。

**納田先生**..当院では骨折しやすい腰椎や大腿骨の骨密度を計測できる高度な骨密度測定装置を5年前に導入し詳細な検査を行っています。また、骨密度だけでなく骨質を測定するTBS（海綿骨微細構造の指標）検査なども実施し、骨の強度を総合的に診断して治療していきます。

当院はそうした高度な検査のデータを蓄積していますので、精度の高い骨粗しよう症の診療ができます。

骨粗しよう症は女性がかかりやすいというイメージを持たれる方が多いと思います。確かに、女性はホルモンのバランスが崩れ始める50歳代から早期骨粗しそう症になる可能性があり、60歳以上では3人に1人が骨粗しそう症というデータもあります。

ただ、実際に検査をしてみると男性の骨粗しよう症も珍しくありません。60歳を超える男女

を問わず検査を受けることが望ましいでしょう。

現在の「骨粗しよう症リエゾンチーム」は骨粗しよう症で骨折された患者さまが対象ですが、将来的には検査で発見された患者さまの一次骨折の予防につなげていきたいと考えています。

年齢を重ねると多い病気として、坐骨神経痛もよく聞きます。これはどのような病気ですか。

**納田先生**..一般に坐骨神経痛と呼ばれているのは、腰の周りから臀部、膝の上ぐらにかけて痛みが出る症候群の総称で、疾患名ではありません。痛みをきたす疾患はいくつもあります。腰

椎椎間板ヘルニア、腰椎分離症、分離すべり症などの腰の疾患のみならず、骨盤にできる腫瘍、乾癬（かんせん）などもあり、原因となる疾患によって治療方法は異なってきます。

年を取ったから仕方がないと見過ごすのではなく、痛みが出た時には受診することが大切ですね。

**納田先生**..痛みの原因を調べる



## 肩・肘・手指の専門診療に対応する

森本先生は今回設置された「上肢・外傷センター」の責任者に就任されました。本センター

当院は他の病院に比べ早期にMRI検査を受けていただくことができますので、腫瘍や乾癬（かんせん）などの危険信号を伴うような疾患が隠れている場合も早期に発見することができます。自分で判断せずに、特に痛みなどの症状が長引く場合は受診していただくことをおすすめします。

**森本先生**..上肢とは肩・肘・手の三大関節と手指の部分のこと

で、救急病院である加納総合病院では、骨折などの外傷は從来から上肢・下肢とも対応しています。今回設置した上肢・外傷センターはそれらに加えて上肢の腱や神経や関わる疾患など、スキルや経験が必要とされる診療にも対応していきます。

**納田先生**..森本先生は大学病院勤務時代に手の専門外来を担当され、その後も救急病院で上肢



## プロフィール

社会医療法人 協和会 加納総合病院

整形外科 部長

納田 真也先生 (写真右)

[所属学会および認定]

・医学博士

・日本整形外科学会 専門医

・日本整形外科学会 認定脊椎脊髄病医

・日本整形外科学会 認定リウマチ医

・日本整形外科学会 認定運動器リハビリテーション医

・日本脊椎脊髄外科指導医

・日本骨粗鬆症学会認定医

社会医療法人 協和会 加納総合病院

整形外科 上肢・外傷センター長

森本 法生先生 (写真左)

[所属学会および認定]

・日本整形外科学会 専門医

・日本手外科学会 会員

・日本リウマチ学会 会員

の外傷や疾患で非常に豊富な経験を積んでおられます。上肢・外傷センターでその手腕を存分に発揮していただくことで、加納総合病院の整形外科の診療は、さらに充実することになります。上肢ではどのような疾患が多いのでしょうか。

**森本先生**：外傷以外で最も多いのは、指や手首などの使い過ぎなどで腱を包む腱鞘が炎症をおこして指や手首の関節に痛みが生じる腱鞘炎です。同じように手首の部分の腱が腫れて神経を圧迫し手のしびれなどの症状がおこる手根管症候群も多く見られます。手のしびれの原因には

頸椎由来ものや肘が由来のものもありますので、専門的な診療が必要です。肩周りでは、老化などで肩関節の周囲の組織に炎症が起きる肩関節周囲炎も多い疾患です。一般に「五十肩」と呼ばれていますが、肩腱板断裂という疾患が隠れている場合があります。経験豊富な整形外科医であれば肩の腱が切れていたり、腱を包む腱鞘が炎症をおこして指や手首の関節に痛みが生じる腱鞘炎です。同じように片付けずに受診していただければと思います。上肢・外傷センター

では手の神経障害の手術や肩腱板断裂手術など経験が必要とされる診療にも対応していきます。

**納田先生**：当院では、腰痛についても早期発見、早期治療をモットーに「フットワークよく検査・診療しますので、お気軽にご来院いただければと思います。大阪市北区で「骨粗しょう症リエゾンチーム」のような取り組みを行っているのは加納総合病院だけです。開業医の先生方と連携した患者さまは診察することですぐにわかりますので、「五十肩」と思っていますので、よろしくお願ひいたします。

**森本先生**：治療ではテクニックとともに手術のタイミングが大事です。加納総合病院は部門間の連

## 最後にメッセージを

携がよく、患者さまにとつて良いタイミングで手術ができる環境が整っています。開業医の先生方は、手術が必要だと思われる患者さまはもちろん、「これは手術が必要かどうか分からぬ」という症例でも、お気軽にご紹介いただければと思います。手術の有無にかかわらず、不安定な時期はこちらで診て、安定期に入ったら主治医の先生のもとで診ていただくというように、しっかりと連携しながら治療をしていきますので、よろしくお願ひいたします。

数々の貴重なお話をありがとうございました。

## 特集2

# リハビリテーションセンター

### 救急から介護まで、継ぎ目のないリハビリテーションの実施

加納総合病院リハビリテーション科では病気やケガで今まで何気なく行っていた、歩くこと、お箸を使うこと、食べること、話すことが突然できなくなり、不安を抱えたり、気力を失ったりされている患者さまに寄り添い、心身共にその方の持っている機能を最大限引き出して、元々の生活を取り戻し、再び輝く人生を送るためのお手伝いさせて頂きます。



理学療法士(PT)、作業療法士(OT)、言語聴覚士(ST)、リハビリの専門職が患者さま一人一人に応じた、個別のリハビリテーションプログラムを回復期リハビリテーション病棟はもちろん急性期の一般病棟の時期からも365日体制にて充実したリハビリテーションを提供しています。

また急性期から機能回復を目的としたリハビリテーションだけではなく、生活を視野に入れたリハビリテーションを医師や多職種と連携を取りながら実施し、回復期では患者さまの可能性を引き出す充実したリハビリテーションを実施しています。また、退院後も訪問リハビリテーションにて「継ぎ目」のないリハビリテーションを提供できる環境を整えています。

内容としては脳血管の理学療法はベッドサイドから早期離床・早期歩行練習・長下肢装具や短下肢装具を使用しながら実施しています。脳血管の作業療法は低周波治療器などの物理療法を用いながら、患者さまに合わせた難易度で手の運動を反復し、日常生活にて使用できるように介入をしています。運動器の理学療法に関しては超音波エコーを用いながら患者さまの問題点を明確にし効率的なリハビリテーションに心がけています。運動器の作業療法は骨折後の患者さまが可能な限り後遺症なく社会復帰するために、スプリントを作成し、リハビリテーション実施中だけでなく、普段の生活のなかでもケアが行き届くように一人一人対応をさせて頂いています。



LLBを使用してリハビリテーションを実施

脳卒中の患者さまに対して発症早期より根拠に基づいたリハビリテーションを、患者さまの気持ちに寄り添いながら提供しています。



スプリントを作成

骨折後の患者さまが可能な限り後遺症なく社会復帰するために、スプリントを作成し、リハビリテーション実施中だけでなく、普段の生活のなかでもケアが行き届くように一人一人対応をさせて頂いています。



# 理学療法



## 当院の理学療法は

当院は地域に根ざした病院ですので、脳卒中や骨折の患者さまを中心に内科や呼吸器疾患まで幅広く対応しております。理学療法では「寝返りや起き上がり、座る・立つ・歩く」といった基本動作能力の回復に向けた支援を行っております。

中や骨折の患者さまを中心に内科や呼吸器疾患まで幅広く対応しております。理学療法

患者さまを第一に、病気やケガで苦しまれている状態から一日でも早く回復できるように最新の知見なども取り入れながら最良の理学療法の提供を心掛けています。

## 当院の理学療法で大切にしていること

### ☑ 新たな取り組みの紹介

近年、リハビリテーションの分野での超音波エコーを使用した筋肉や関節運動を可視化しながら運動療法（筋力トレーニング）・徒手療法が注目されています。従来、理学療法士は解剖学や運動学の知識を生かしながら体表より触診することで評価・治療を行っていましたが、体表から分かることには限界もあります。そこで超音波エコーを用いて身体内部を可視化することで、痛みの部位を正確に触知することや筋肉や関節の動き確認しながら理学療法を開いています。患者さまの中には力の入れ方が分かりにくくおっしゃられる場合も多く、このような場合でも筋肉の収縮（力が入っているか）を超音波エコーで確認しながら、セラピストと患者さまで情報を共有することで効果的なトレーニングが可能になっています。このように注目されつつある新たな技術も積極的に取り入れながらの診療に加え、超音波エコーを用いた研究活動などの研鑽にも励むことで、より患者さまに最良の理学療法を提供できるよう心がけています。

### ※注意

理学療法士の超音波エコーの使用目的は触診や関節運動・筋活動などの理学療法評価の一部であり、評価の信頼性・妥当性を高める補助的なものであります。したがって医師が診断的に利用するものとは異なります。

### ○ 読者の皆さんへメッセージ

病気やケガになられた患者さまに、加納総合病院でリハビリを受けてよかったですと思つていただけるように、各セラピストが日夜努力しております。患者さまを第一に寄り添った最良の理学療法を提供いたします。



# 作業療法



## 作業療法とは

Rehabilitationは「再び」habilis「適した状態」の意味があります。作業療法は英語で Occupational Therapyと示され、語源からの考へる「Occupation」は「心奪われる」「占領する」という意味があります。つまり作業療法は、対象者一人一人の生活を彩っているさまざまな作業活動を再び取り戻し、その人らしい生活へ回帰していくための介入を行うことを意味しています。もっと簡単に説明すると、理学療法士が「動きの専門家」であるのに対し、作業療法士は「生活の専門家」であり、説明で良く使われるような「足は理学療法士」「手は作業療法士」というわけでは決してありません。

## 当院で使用しているADOCについて

前述したように、ADOCは対象者の大切な作業活動を共有するためのツールとして使用されています。使用方法は簡単で、タブレットでアプリケーションを開くと画面上に日常生活におけるさまざまな作業活動のイラストが表示されるので、それを対象者の方に見えてもらい、大切にされている作業活動を選択して頂くといった流れになっています。ADOCは選択する作業活動の数など使用方法の工夫を行うことで、認知機能の低下や失語症によって意思疎通が困難な対象者にも利用可能※1※2であり、対象者の意思決定やセラピストとの目標共有を促進する有用なツールとなっています。このようなアプリケーションを使用しながら、対象者の方が置いてけぼりにならないように心がけています。

## その他取り組みの紹介

近年、脳卒中後の上肢運動麻痺に対し、エビデンスが確立されている介入手段への併用療法として、電気刺激療法の有用性が多数報告されています。電気刺激療法は日本だけでなく、米国ガイドラインでも使用が推奨されており、当院でも積極的に使用しています。電気機器にはさまざまなものがあり、当院では、V-ES(OG技研株式会社)、ESPURGE(伊藤超短波株式会社)といった電気刺激装置を揃えており、対象者の方々の状態に応じて使い分け、上肢運動麻痺の改善を図っています。

- 読者の皆さまへメッセージ
- 罹患による身体機能低下や社会での役割の変化が、対象者の方々の心理・精神面に及ぼす影響は到底想像できません。ですが少しでも対象者の方々に寄り添った作業療法が提供できるように、さまざまな工夫を行いながら日々励んでいきたいと思います。

※1 Tomori K, et al : Examination of a cut-off score to express the meaningful activity of people with dementia using iPad application(ADOC). Disabil Rehabil Assist Technol 10(2): 126-131, 2015.  
※2 斎藤佑樹,他:作業選択意思決定支援ソフト(ADOC)を用いた失語症のあるクライエントと作業療法士との意味のある作業の共有. 作業療法31(1): 22-31, 2012.



# 言語聴覚療法



失語(机上課題)



VF(嚥下造影検査)  
えんげ

## 当院ST室の特色

当院ST室では、言葉が不由になつてうまく意思が伝えられない、人の言つていることが理解できないなどの言語症状を呈する失語症、発語器官の麻痺で言葉が不明瞭になり、相手にうまく意思が伝えられない運動障害性構音障害、麻痺により食べ物の送り込みやムセ込みなどでうまく食べ物が食べられなや記憶力が低下し、複雑な動作を行えないなど日常生活に支障を来たす高次脳機能障害の方々に対し、円滑に日々が過ごせるように訓練や指導を行っています。

## 言語聴覚療法とは

言語聴覚療法とは、コミュニケーションや食べることに障害を持つ方々の言語や、摂食・嚥下機能の獲得・回復・維持を支援し、機能的な側面と同時に「生活の質(QOL)」を高めるために行われるリハビリテーションの一領域です。

ケーションや食べることに障害を持つ方々の言語や、摂食・嚥下機能の獲得・回復・維持を支援し、機能的な側面と同時に「生活の質(QOL)」を高めるために行われるリハビリテーションの一領域です。

### ことばの障害(失語症)

失語症などの方に対しても、ことばを聴いて理解する、ことばを話す、文字を読んで理解する、文字を書くなどの訓練を行います。また、ご家族に対して、より円滑にコミュニケーションを図るために、方法についての助言も行います。

### 声・発声の障害 (構音障害・音声障害)

呂律が回りにくく、発声・発語がはつきりしないなどの症状や、声がかすれて出にくくなつた方に対して、発語器官の運動や呼吸筋の訓練を行い、はつきり話せるようになるための訓練を行います。

### ☑ 摂食・嚥下障害 (えんげ)

飲んだり食べたりすることが難しくなる嚥下障害の方に対して、必要に応じて検査を行ないながら、嚥む力や飲み込む力の改善を図ると共に、食事形態の調整や食べ方の指導などを行います。食べるためには必要な筋力(舌・口唇・頬など)の強化、誤嚥してしまった時に食物を吐き出す訓練を行います。また、口腔内の環境や機能維持・向上を図る口腔ケアや、患者さま一人に見合った摂食時の姿勢や食形態の調整、さらに、実際に食物を用いて嚥下訓練などを行います。

# 協和会ニュース

KYOWAKAI NEWS

## 新任医師のご紹介



11月1日付で着任いたしました放射線科の高森庸江と申します。平成3年に滋賀医科大学を卒業し滋賀医科大学放射線科で研修、その後、関西の複数の病院にて放射線診断医として勤務、その間に大学院にも進学し現在にいたっております。この度、加納総合病院に勤務させていただくことになりました。こちらの病院では初めての放射線診断医となります。患者さまの治療を円滑に進めるために迅速かつ正確に画像診断を行うことを目標とし、陰ながら診療を支えていきたいと考えております。どうかよろしくお願い申し上げます。

〔所属学会および認定〕

- ・医学博士 放射線科専門医
- ・日本医学放射線学会 研修指導者
- ・日本核医学会 核医学専門医
- ・肺がんCT検診認定機構 肺がんCT検診認定医師
- ・日本乳がん検診精度管理中央機構 検診マンモグラフィ読影認定医師（評価AS）

## 大阪府看護事業功労者表彰を受賞しました

加納総合病院の原口理美ハイケアユニット(HCU)師長が、令和3年度大阪府看護事業功労者として、大阪府知事より表彰されました。この表彰は大阪府が長年わたり看護業務に精励し、府民の健康維持に貢献、他の模範となる看護職員の功績をたたえるものです。



久保田真司院長(左)と  
原口理美ハイケアユニット(HCU)  
師長(右)

**ご本人コメント**

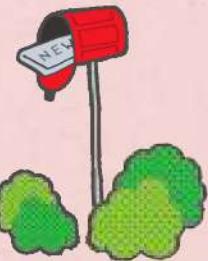
加納総合病院で長年勤務させて頂いたことで、このような表彰を頂き、本当にうれしく思いました。ありがとうございました。これからも皆様方の健康維持に貢献、模範となれるよう業務を行ってまいります。

HCU師長 原口理美



近隣住民、従業員ら1500人  
に職域接種

近隣でパチンコホール「フリーダム天六店」を運営する株式会社アバンスさんからの要請を受け、9月・10月に同店舗内で実施しました。地域貢献を行いたいと言う同社の趣旨に賛同、実施したものです。空調をはじめとしたホールの優れた設備を活用、接種者がパチンコ台の椅子に座り、医師・看護師が移動しながら接種を行う方法を提案しました。なかなか接種予約が取れない、集団接種会場まで行けないという希望者から高評価をいただき無事に終了しました。また、パチンコホールでの接種ということで、多くのメディアが報道し、海外にも紹介されました。今後も、地域に貢献できる活動を積極的に行ってまいります。



## 生姜でぽかぽか！ 豚肉の卵あんかけ煮込みうどん

### 材料(1人分)

・うどん(ゆで)	1玉(200g)
・豚肉	50g
・白菜	50g
・白葱	20g
・しめじ	20g
・かまぼこ	20g
・人参	10g
・生姜(加熱用)	1片
★うどんだし	
・淡口醤油	小さじ1/2
・濃口醤油	小さじ1/2
・みりん	小さじ1/2
・だしの素	小さじ1/2
・水	400cc
・片栗粉	大さじ1個
・溶き卵	適量
・おろし生姜	5g
・青葱	



1人前の栄養価

カロリー:499kcal

蛋白質:27.8g 脂質:12.5g 塩分:4.1g

- 【ポイント】**
- 豚肉はたんぱく質、ビタミンB1が多く含まれ、疲労回復に役立ちます。
  - 卵は良質なたんぱく質、ビタミン、ミネラルが含まれていますが、ビタミンCと食物繊維は含まれないので、野菜やきのこと一緒に食べると、栄養バランスが良くなります。
  - 片栗粉を入れてあんかけにすることで熱を逃がさず、冷めにくくなります。生姜を入れて体がぽかぽか！寒い冬におすすめの料理です。

作り方

- 豚肉は食べやすい大きさに切る。
- 白菜は縦半分に切り、2cm幅に切る。  
白葱は斜め薄切り、人参は1cm幅の短冊切り、かまぼこは薄切りにする。しめじは石づきを取り、手でほぐしておく。
- 生姜は千切りにする。(すりおろす分は取つておく)
- 鍋に★うどんだしを入れて熱し、煮立たら豚肉を入れてほぐす。
- うどんを加えてさっと煮たら、火を弱め、水溶き片栗粉を加えてとろみをつける。
- 再び火を強め、溶き卵をまわし入れ、卵が少し固まってきたら、箸で軽く混ぜ、火を止め。
- 食べる直前にすりおろした生姜、刻んだ青葱を盛り付けて、できあがり。



淀川介護老人保健施設 ハートフル

管理栄養士 堀添 由紀子・小林 かおり

## 医療安全管理室

No.10

久しぶりに当室のページが復活です。今回は医療安全と新型コロナウイルス感染症について想いをお伝えいたします。新型コロナウイルス感染症によって、日本の病院は診療体制や機能を維持することが困難な時期もありましたが、様々な境遇を乗り越えてきました。その経緯のために、どの病院も全力で感染対策に取り組み、診療し、患者さまの理解とご協力をいただく努力を重ねてまいりました。一方で、医療安全に関する情報を地域の病院間で連携し、起こりうるリスクを想定し対策を講じ、それらの連携によって、新型コロナウイルス感染症による大きな医療事故もなく経過することができました。

医療安全の基本は、患者さまが安心して「この病院で治療を受けて病気を治そう」と思っていただける病院であることです。そして、病院で働く職員が「安全に仕事をできる」と安心して仕事に励める環境であることです。当院では新型コロナウイルス感染症重点医療機関として新型コロナウイルス感染症診療に向き合ってまいりましたが、患者さまにご協力いただけたことで安全に診療を続けてくることができました。その貴重な経験を活かし、これからも患者さま、職員の安全を確保できること、あらゆるリスクを取り除く活動をし、その活動をお伝えしてまいります。ご面倒や、ご不自由をおかけいたしまが、ご理解いただき、引き続きご協力をお願いいたします。

### 生姜の効能

生姜に多く含まれるジンゲロールは、末端の血管を拡張し、血流を促進する作用があり、手足など末端の冷え対策に役立ちます。また、生姜を加熱すると、ジンゲロールがショウガオールに変化し、熱を作り出して、体を芯から温めます。

# わたしたちの ハートFULLを伝えたい

"人と人のハートを大切にするハートフルグループ" の理念のもと  
日々患者さま・地域の皆さまのために活動している職員をご紹介します



福田主任



PCR検査の様子



高橋亮介氏(右)・前久保正樹氏(左)

クリスマスにはイルミネーションで  
おもてなしをしています。

加納総合病院 検査科 主任 福田 学

当院の検査科では現在8名の臨床検査技師が働いています。皆さまは、臨床検査技師をご存じですか？

臨床検査技師は、患者さまを外から観察するだけでは捉えられない身体内部の状態を客観的な情報として取り出し、臨床検査として診断や治療の場に提供する役割を果たしています。臨床検査とは、患者さまから採取された血液や尿などを分析する検体検査と、超音波エコーや心電図などの機器を用いて直接患者さまの体内の状態を調べる生体検査があります。皆さまは、病院などで採血結果や心電図の結果を主治医から聞いたことがありますか？その結果を提供させていただいているのが、私たち臨床検査技師です。

昨年より新型コロナウイルス感染拡大に伴い「PCR検査・抗原検査」という言葉が社会に広く知られるようになりました。当院においても従来の検体検査の中に新型コロナウイルスに関する検査を組み込み、令和2年11月より検査体制を整備し検査科スタッフ一丸となつて対応しています。患者さまに安心・安全な医療を提供するために検査科は、24時間365日体制で「迅速で正確な検査結果」をお届けできるように日々検査技術の向上に努めます。

淀川介護老人保健施設ハートフル 前久保 正樹  
高橋 亮介

私はハートフルに入社して24年を迎えます。日々の業務の中で心掛けていることがあります。私たちが接しているお客様は「物」ではなく「人」であるということです。

お客様の心と体は日々変化し、毎日同じではないことを意識し、毎日柔軟に対応することが大切です。介護者中心の介護では無く、お客様を中心の支援を行うことを心掛けています。介護の仕事は1人ではできません。仲間の協力が必要です。これまで困難な時には仲間同士の声掛けや協力で仕事が続けることができました。これからも仲間を大切にし仲間と共に今後も業務に励んで行きたいと思います。

他施設で約8年経験し、ハートフルに入社して2年経ました。業務をする中で、いつもお客様の身近な存在でいることを心掛けています。お客様が生活する中でスタッフとコミュニケーションを図る機会が多くあります。そのときにお客さまを中心のことを中心とめて、なんでも話せる距離感を日々のコミュニケーションで築く努力をしています。またご自身の意思を伝えることが困難なお客さまもいらっしゃるので、細かな変化に気付き対応できるよう観察・情報共有し、チームで支えていけるようにしたいと思います。

外科・内科・訪問診療

# みなとクリニック



副院長／岡村 知直  
九州大学医学部卒業  
日本内科学会 総合内科専門医  
日本緩和医療学会 緩和医療専門医



院長／田中 崇洋  
九州大学医学部卒業  
日本外科学会 外科専門医

連携

## 医療機関紹介

加納総合病院では地域の医療機関との相互連携を密にし、最前の治療環境の実現を目指しています。

このコーナーでは、当院の登録医としてご協力いただいている先生方をご紹介します。

外来診療と訪問診療を通じて  
安心できる街づくりに貢献したい

医療法人みなとクリニック  
は1993(平成5)年に前院長の湊宏司医師が現在地に開設して以来、27年の長きに渡り地域医療に貢献して参りました。2020年からは田中崇洋院長がクリニックを承継し、前院長の意志を引き継ぎつつ、職員全員が一丸となつて当医療法人の掲げる理念(「患者さま個々の状態を把握し科学的根拠(エビデンス)に基づく適切な医療を提供いたします」)に基づいた医療を行います)に基づいた医療をお届けすべく奮闘しております。

当院では、一般・消化器外科のトレーニングを受けた院長と総合診療、緩和ケア内科のトレーニングを受けた副院長で診療に当たっており、一般的内科、外科外来から在宅緩和ケア、救急外来の機能も担っています。

「外来診療と訪問診療を通じ地域住民が安心して生活できる街づくりに貢献いたします」  
「医療サービスの提供を通じて社会貢献のできる人材育成を行います」に基づいた医療をお届けすべく奮闘しております。



最後に、当院での医療サービスの提供を通じて、職員全員が社会貢献できる人材となるよう邁進していくたいと思います。

ます。また、当院では、患者さまを直接クリニックで診察する「外来診療」と、通院困難な方に対し医師が直接患者さま宅に伺う「訪問診療」を行つております。外来診療と訪問診療2つの診療体制を敷くことで、あらゆる生活背景を持つ方に柔軟に対応することができます。こうして地域住民の方がどのような状況においても診療を受けられ、安心して生活することができる街づくりに貢献いたします。



クリニック専用駐車場はありません。車で来院の方は近くの三井のリパーク長柄東1丁目駐車場をご利用ください。自転車で来院の場合はクリニックの前にお停め頂けます。

### アクセス

(電車をご利用の方)

- ・大阪メトロ・阪急「天神橋筋六丁目駅」2番出口より徒歩9分
  - ・JR大阪環状線「桜ノ宮駅」より徒歩14分
  - ・JR大阪環状線「天満駅」より徒歩16分
- (バスをご利用の方)
- ・大阪シティバス83番「長柄国分寺停留所」より徒歩5分(大阪駅前-花博記念公園北口路線)
  - ・大阪シティバス34番「長柄東停留所」より徒歩8分(大阪駅前-守口車庫前路線)

〒531-0063

大阪市北区長柄東1-4 さざなみプラザ24-102  
TEL / 06-6356-7381

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~ 12:20	○	○	○	○	○	○
17:00~ 18:20	○	○	○	×	○	×

※発熱外来診療時間:月・火・水・金曜日の 14時30分から17時00分まで(完全予約制)

休診日 日曜日・祝祭日と木・土曜日の午後



# 各科診療医一覧表

## 加納総合病院

科	診療時間		月	火	水	木	金	土
内 科	1診	9:00~12:45	久保田	久保田	酒井	原	西川(浩)	徳山・酒井
	午前	2診	9:00~12:00	加納	森脇	原	吉川	下田
			12:00~12:45	酒井				平尾・別所
外 科	3診	9:00~12:45	中川 ※糖尿病	岸野	高鶴・笛川 ※糖尿病	中川 ※糖尿病		
	午後	14:00~16:45	成・西尾	西口・徳山 ※糖尿病	榎本	西口・下田 中川・糖尿病	中間・西川(浩)	
	夜診	18:00~19:45	交代	森脇	原(交代)	酒井	吉岡・高嶋	
整形外科	午前	9:00~12:45	川崎	矢野	矢野	田中	川崎	交代
	午後	14:00~16:45	向井	OP	矢野	向井	川崎	
	夜診	18:00~19:45		向井・田中				
脳神経外科	午前	1診	9:00~12:00	和田	森本	岡吉	森本	和田
		2診		納田	納田	下(予約)	羽山	雜賀
	夜診	18:00~19:45	雜賀・和田	和田・雜賀	納田	羽山	下	
循環器内科	午前	1診	9:30~12:00	中澤	OP	黒田	安田	中澤
			麓(予約)			福村	黒田・福村 (交替)	
	午後	1診	9:00~12:00	西川(永)	谷浦	谷浦	西川(永)	谷
		2診						ペム・かづ
	午後	14:00~16:45		坂田	谷浦	谷	交代	
	夜診	18:00~19:45	谷					

科	診療時間		月	火	水	木	金	土
脳神経内科	午前	9:00~12:00	米延	白石	村瀬			望月・権
	午後	14:00~16:45					権	長野
形成外科	午前	9:00~12:00	奥野	宇根	奥野	宇根	宇根・奥野 (交替) (予約)	
	午後	14:00~16:00	宇根	奥野	奥野	OP	宇根	
眼 科	午前	9:00~11:00	近江	高橋	近江	藤原	近江	近江
	午後	14:00~15:00	近江	検査	OP	検査	検査	
耳鼻咽喉科	午前	10:00~12:45	金田	金田	金田		金田	藤澤・鈴木
泌尿器科	午前	9:00~11:30	坂元	坂元	検査	坂元	坂元	検査
皮膚科	午前	9:00~12:00		古川			宮本	
	午後	13:00~16:00	谷口		北			
婦人科	午前	9:00~11:30	堀江	芝本	堀江	芝本	堀江	
小児科	午前	9:00~12:30	真鍋	真鍋	河村	真鍋	真鍋	
	午後	14:00~16:30	真鍋	真鍋	真鍋		真鍋	

※詳しくはホームページを参照ください。

令和3年12月1日時点

## 北大阪病院

科	診療時間		月	火	水	木	金	土
内 科	午前	9:00~12:30	山元	山元	谷・西川 (交代)	山本(晃)	谷浦	森脇・藤原 石井(隔週交代)
	午後	14:00~17:00	井上	高嶋	山本(晃)	大川	石井(秀)	
	夜診	18:00~19:45	西良	藤尾	川田	大川	週代わり	
外 科	午前	9:00~12:30	藤尾	藤尾	藤尾	藤尾	藤尾	
	午後	14:00~17:00						※急患のみ受付
	夜診	18:00~19:45		藤尾				
整形外科	午前	1診 9:00~12:30 (9:30)	目黒	高見(賢)	目黒	五島	目黒	高尾
		2診	高見(晴)	阿部	右近			
	午後	14:00~17:00	下		下		下	

科	診療時間		月	火	水	木	金	土
脳神経外科	午前	9:00~12:30	安田	安田	安田		佐藤	不定期:安田
	午後	14:00~17:00	総動のみ受付	※予約のみ	※予約のみ受付	※急患のみ受付		
皮膚科	午後	15:30~16:30					高田	
循環器科	午前	9:00~12:30	岡田				谷・西川 (交代)	谷浦
	午後	14:00~17:00	井上					尾松
泌尿器科	午後	14:00~17:00					坂元	
リハビリ	午前	9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
	夜診	18:00~19:45	○		○		○	

※詳しくはホームページを参照ください。

令和3年12月1日時点



## 社会医療法人 協和会

### ① 加納総合病院

〒531-0041 大阪市北区天神橋7-5-15 TEL.06-6351-5381(代)

### ② 北大阪病院

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2-7-17 TEL.06-6395-1601(代)

### ③ 北大阪クリニック

〒531-0041 大阪市北区天神橋7-6-21 TEL.06-6351-2228(代)

### ④ 北大阪訪問看護ステーション

〒531-0041 大阪市北区天神橋7丁目5-21 大新ビル 2F  
TEL.06-6357-7893

### ⑤ 淀川介護老人保健施設 ハートフル

〒532-0023 大阪市淀川区十三東5-3-29 TEL.06-6302-8686

### ⑥ 伏尾クリニック

〒563-0011 大阪府池田市伏尾町12-2 TEL.072-754-2838

## 社会福祉法人 大協会

### ⑦ 特別養護老人ホーム ハートフルふしお

〒563-0011 大阪府池田市伏尾町12-1 TEL.072-754-2901(代)

### ⑧ 特別養護老人ホーム ハートフルこうだ

〒563-0043 大阪府池田市神田2-6-7 TEL.072-750-0810(代)

### ⑨ ハートフルかのう

〒531-0062 大阪市北区長柄中1-1-21 TEL.06-6354-1108(代)

編集後記  
明けましておめでとうございます。本年も誌面の充実を図ってまいります。本年もよろしくお願いします。